

2005年6月10日

プレス・リリース

関係報道機関各位

日本初の産学大規模連携によるコンテンツ・クリエイター育成事業について

(社) 日本経済団体連合会産業本部
特定非営利活動法人映像産業振興機構

1. 日本経団連、映像産業振興機構（理事長迫本松竹(株)社長）では、映像コンテンツ産業人材の育成を進めるため、九州大学を核とする教育機関と、日本経団連、九州・山口経済連合会をはじめとする経済界、地元自治体との大規模な産学官連携による、コンテンツ・クリエイターの育成プログラムを開始いたします。
2. 本プログラムは、メディア・アート教育で数々の実績を有する源田悦夫教授を代表者とする九州大学大学院芸術工学研究院が、「エンターテインメント」の科学的解析を基盤とする修士・博士課程レベルでの体系的教育を行い、論理的思考能力と高度な芸術的表現能力を兼ね備えるコンテンツ・クリエイターの育成を行うとともに、学内ベンチャー企業として「九州デジタルアート・アンド・イメージ株式会社(仮称)」を起業し、教育・研究の過程で生じる作品の著作権などの知的所有権を担保にビジネスを実践し、利益を境域に還元しつつプログラムの維持・拡大を図るものです。
3. 福岡県をはじめ九州地域は、IT、ゲームソフト制作、工業デザインなどの先端分野の知的ノウハウの集積があり、また、韓国、中国、台湾などのアジア諸国との相互交流も進むなどの特性を有しており、大規模な産学官連携を進めることで世界的レベルで活躍できるコンテンツ・クリエイターの育成を行うことが可能です。
4. なお、本プログラムは、知的財産推進計画に沿った平成17年度科学技術振興調整費「新興分野人材養成」プログラムにおける実施課題（先導的デジタルコンテンツ創成支援ユニット）として、政府の財政的支援のもとに、2005年7月から2010年3月まで実施される予定です。

以上

<本件お問合せ先>

(社) 日本経済団体連合会産業本部

Tel.03-5204-1590 副本部長 阿部泰久、03-5204-1568 谷川喜祥

映像産業振興機構 (VIP0)

Tel.03-3543-7531 事務局長 上川重久、高取良典

九州大学

Tel.092-553-9453 産学連携コーディネーター・客員教授 砂田向壺(ｺｲｲ)